

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
17 石川県	201 金沢市	17201	9220005002077	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人 むつみ会				
(8)主たる事務所の住所	石川県	金沢市	十一屋町4番34号		
(9)主たる事務所の電話番号	076-244-7731	(10)主たる事務所のFAX番号	076-244-7754	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL	https://shakaifukushimutsumikai.hp.gogo.jp		(14)法人のEメール	ozwakusa@trad.ocn.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	昭和51年1月24日	(16)法人の設立登記年月日	昭和51年2月18日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	28,000
-----------	---	-----------	---	-------------------------------	--------

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
九田 繁雄 会社職員		R3.6.25 ~ R7.6	2 無	1 有	2
松本 孝俊 僧侶		R3.6.25 ~ R7.6	2 無	2 無	2
高田 千恵子 無		R3.6.25 ~ R7.6	2 無	2 無	2
薬師 和博 会社職員		R3.6.25 ~ R7.6	2 無	2 無	2
針田 晃次 公立学校支援員		R4.4.1 ~ R7.6	2 無	2 無	2
二飯田 成一 会社職員		R3.6.25 ~ R7.6	2 無	1 有	2
大橋 信雄 会社役員		R3.6.25 ~ R7.6	2 無	2 無	2

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	3,463,501	2 特例無
----------	---	----------	---	-------------------------------	-----------	-------

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
大森 万寿夫	1 理事長 R3.6.25 ~ R5.6	令和3年6月25日	1 常勤	令和3年6月25日	会社職員	2 無
不破 哲	2 業務執行理事 R3.6.25 ~ R5.6		1 常勤	令和3年6月25日	団体役員	1 有
	3 その他理事		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	2 理事報酬のみ支給	4
堀川 善次	3 その他理事 R3.6.25 ~ R5.6		2 非常勤	令和3年6月25日	会社役員	2 無
満仁崎 信世	2 業務執行理事 R3.6.25 ~ R5.6		1 常勤	令和3年6月25日	会社職員	2 無
	3 その他理事		3 施設の管理者	2 無	3 職員給与のみ支給	4
浦田 東作	3 その他理事 R3.6.25 ~ R5.6		2 非常勤	令和3年6月25日	無職	2 無
	3 その他理事		2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	2 無	2 理事報酬のみ支給	4
木下 俊郎	3 その他理事 R3.6.25 ~ R5.6		2 非常勤	令和3年6月25日	無職	2 無
	3 その他理事		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	2 理事報酬のみ支給	3

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	39,000
----------	---	----------	---	------------------------------	--------

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
新濃 清樹	会社職員 R3.6.25 ~ R5.6	2 無	令和3年6月25日
北川 久司	会社役員 R4.8.16 ~ R5.6	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	4
		2 無	令和4年8月16日
		6 財務管理に識見を有する者(その他)	2

5. 前会計年度・当該会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当該会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当該会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数	0	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	1
①常勤専従者の実数	0.0	常勤換算数	0.0	常勤換算数	0.7
(2)施設・事業所職員の人数	16	②常勤兼務者の実数	9	③非常勤者の実数	19
①常勤専従者の実数	9.0	常勤換算数	9.0	常勤換算数	7.3

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和4年6月24日	7	3			1. 令和3年度決算報告について 2. 社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正について 3. 役員報酬の総額について

令和4年8月16日	7			1. 監事の選任
-----------	---	--	--	----------

(4)うち開催を省略した回数 1

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和4年6月9日	6	1	1. 令和3年度事業報告 2. 令和3年度決算報告 3. 定時評議員会開催の日時及び場所並びに目的事項について 4. (評議員会提出議案) 社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正について 5. (評議員会提出議案) 役員報酬案について 6. 若草福祉作業所B型運営規程の改正 7. 若草福祉作業所生活介護運営規程の改正 8. コスモス生活介護事業運営規程の改正 9. コスモステイサースセンター共生型通所介護事業運営規程の改正 10. 若草ホーム共同生活援助事業運営規程の改正 11. 相談支援センター若草福祉作業所特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正 12. 相談支援センター若草福祉作業所一般相談支援事業運営規程の改正
令和4年8月4日	6	2	1. 監事の辞任に伴い評議員会に補欠の監事選任の提案 2. 社会福祉法人むつみ会定款第19条の規定に基づき、評議員の全員から書面による同意の意思表示を求める
令和4年12月23日	5	2	1. 令和4年度資金収支補正予算 2. 社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草福祉作業所特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について 3. 社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草福祉作業所一般相談支援事業運営規程の改正について 4. 社会福祉法人むつみ会経理規程の改正について 5. 社会福祉法人むつみ会就業規則の改正について 6. 社会福祉法人むつみ会給与規程の改正について
令和5年3月24日	6	2	1. 令和4年度資金収支補正予算について 2. 令和5年度事業計画について 3. 令和5年度資金収支予算について 4. 社会福祉法人むつみ会就業規則の改正について 5. 社会福祉法人むつみ会給与規程の改正について 6. 社会福祉法人むつみ会特定職員就業規則の改正について 7. 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室給与規程の改正について 8. 社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について 9. 社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草一般相談支援事業運営規程の改正について 10. 社会福祉法人むつみ会事務決裁規則の改正について 11. 利用者工賃規程の改正について 12. 重要な役割を担う職員の選任について 13. 役員等賠償保険契約の締結について

(4)うち開催を省略した回数 1

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	虎本 重 新濃 清樹
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特になし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	00000001	本部経理区分	法人本部	1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和51年2月1日	0	0
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130106	障害福祉サービス事業(生活介護)	生活介護事業	1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和51年2月1日	25	5,363
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(イ) - 2 修繕年月日(2回目)	(ウ) - 3 修繕年月日(3回目)	(エ) - 4 修繕年月日(4回目)	(オ) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130113	障害福祉サービス事業(就労継続支援B型)	就労継続支援B型事業	1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和51年2月1日	35	7,183
		ア 建設費	平成9年5月8日	103,101,813	114,294,000	103,000,000	320,395,813	1,035,520	
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130303	計画相談支援	特定相談事業	1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成25年4月1日	0	405
		イ 大規模修繕	平成25年3月28日					19,391,366	
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02090201	障害児相談支援事業(障害児支援利用援助)	障害児相談事業	1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成25年4月1日	0	203
		イ 大規模修繕						0	
002	社会福祉法人むつみ会コスモス	02130106	障害福祉サービス事業(生活介護)	生活介護事業	3 自己所有	3 自己所有	平成27年4月1日	21	3,477
		ア 建設費	平成26年3月20日	67,168,000	91,400,000	30,000,000	188,568,000	582,620	
002	社会福祉法人むつみ会コスモス	02120202	老人デイサービスセンター(通所介護)	共生型通所介護	3 自己所有	3 自己所有	平成31年4月1日	0	0
		イ 大規模修繕						0	
003	社会福祉法人むつみ会若草ホーム	02130114	障害福祉サービス事業(共同生活援助)	共同生活援助事業	1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成8年4月1日	5	1,620
		ア 建設費	平成9年5月8日	103,101,813	114,294,000	103,000,000	320,395,813	202,890	
004	社会福祉法人むつみ会ひまわり教室	02090101	障害児通所支援事業(児童発達支援)	社会福祉法人むつみ会 ひまわり教室	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和51年2月1日	20	2,864
		イ 大規模修繕						0	298,200

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称				
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積		
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)				

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称				
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積		
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)				

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組⑨(その他)	地域交流生きがい健康づくり事業	十一屋生きがい交流館ミニホール(2階)
	外部講師も招いて運動や健康チェック、健康についての話や栄養についての話等、月毎に実施	
地域における公益的な取組⑦(地域住民に対する福祉教育)	共生の文化講座	十一屋生きがい交流館ミニホール(2階)
	障害のある子と障害のない子が一緒に育ちあう取り組みについての講演※R4年度は未実施	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額の総額(円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	～

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無

⑦事業報告	1 有
⑧財産目録	1 有
⑨事業計画書	1 有
⑩第三者評価結果	2 無
⑪苦情処理結果	2 無
⑫監事監査結果	1 有
⑬附属明細書	1 有

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費(円)	198,247,013
②施設・設備に係る公費(円)	891,546
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	183,430,374

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
-----	---------

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	
③業務内容	
④費用[年額](円)	

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項

書面による報告の必要はないが、改善を要する指摘事項
1. 評議員会及び理事会の決議に際しては、当該決議に特別の利害関係を有する評議員、理事の存否を確認すること。なお、当該利害関係がある場合は法人に申し出るべき旨を、招集通知への記載等により評議員等に通知し、又は法人の規程で評議員等に義務付けている場合は、個別の議決の際に改めて利害関係の存否の確認を行う必要がない。
2. ひまわり教室拠点区分において、会計責任者が小口現金出納帳等の確認を行っていない事例を確認した。経理規程の規定に基づく会計管理体制により、会計処理を執行すること。
3. 理事に、給与を受けている職員が2名以上含まれる場合、現況報告中、3.(3-12)「理事全員の報酬等の総額」欄は、職員給与も含めた金額を記載し公表すること。

②実施した改善内容

1. 議事録において確認行為を明記するようにした
2. 社会福祉法人むつみ会事務決裁規程を改正し会計管理体制を明確にし、適切な会計処理についてわかりやすくした
3. 適切な記載を行うようにした

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	1 有
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無

1 6. 社員として所属する社会福祉連携推進法人の名称

第2号議案 令和4年度社会福祉法人むつみ会事業報告について

1 契約者（利用者）の状況

事業別年代別契約者の構成（令和5年3月31日現在）

単位：人

		20歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	計
		未満	代	代	代	代	代	以上	
若草福祉作業所 就労継続支援B型 (以下、「若草B型」と表記する。) 定員35人	男		2	5	12	4	2		25
	女			4	1	3	1		9
	計		2	9	13	7	3		34
若草福祉作業所 生活介護 (以下、「若草生活」と表記する。) 定員25人	男		2	2	8	4	1		17
	女			1	6	1			8
	計		2	3	14	5	1		25
コスモス 生活介護 定員21人	男			1	6			1	8
	女		3	1	5		1	1	11
	計		3	2	11		1	2	19
若草ホーム 共同生活援助 定員5人	男						1	1	2
	女			1			1	1	3
	計			1			2	2	5
短期ホーム 短期地域生活援助事業 定員2人	男		2	3	11	4	2		22
	女			4	7	2			13
	計		2	7	18	6	2		35
相談支援センター若草福祉作業所 (以下、「相談支援」と表記する。)	男	40	7	13	29	11	6	3	109
	女	17	5	7	9	7	2	1	48
	計	57	12	20	38	18	8	4	157

事業別契約者の異動状況（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

単位：人

事業所	契約締結	契約解除	契約者数
若草B型	0	3 (他施設利用3)	34
若草生活	2 (利用施設変更2)	2 (利用施設変更2)	25
コスモス	0	1 (利用施設変更1)	19
若草ホーム	0	0	5
短期ホーム	0	0	35
相談支援	1	4 (死亡1、転居2、契約解除1)	157

令和4年度における契約利用者の増減は、若草福祉作業所就労継続支援B型で3人の減であった（注：令和5年4月1日から3人の増があり、契約利用者数は維持されている。）。若草福祉作業所生活介護で2人の増、2人の減で利用者数は維持した。コスモスで1人の減、相談支援センター若草福祉作業所で1人の増、4人の減であった。

「3 福祉サービスの利用状況」で示す利用率の実績から、若草福祉作業所、コスモス共に契約者数を増やす余地はあった。相談支援センター若草福祉作業所では、相談支援専門員の対応能力を強化（相談支援専門員3人体制、IT化）して、契約者数の維持に努めた。

2 新規契約者獲得のための活動状況

施設見学の受け入れ	若草福祉作業所	5月11日	明和特別支援学校	23人
		6月13日	石川特別支援学校	1人
		6月14日	金大特別支援学校・明和特別支援学校	2人
		8月4日	個人	1人
		11月18日	個人	1人
		12月9日	個人	1人
	コスモス	5月11日	やすらぎ相談支援センター	2人
		7月13日	金大附属特別支援学校	17人
		8月29日	オープンセサミ城南	2人
		1月24日	個人H	1人
体験実習の受け入れ	若草福祉作業所	6月1日～7日	金大附属特別支援学校	1人
		6月23日～29日	いしかわ特別支援学校	1人
		8月2日～3日	金大特別支援学校	1人
		10月3日～7日	金大附属特別支援	1人
		10月17日～21日	明和特別支援学校	1人
		10月26日～11月1日	明和特別支援学校	1人
		11月10日～16日	明和特別支援学校	1人
		11月24日～30日	いしかわ特別支援学校	1人
	コスモス	8月18日～8月19日	明和特別支援学校	1人

新規の契約者は、特別支援学校卒業者と福祉サービス提供事業所の選択替えが主であるため、特別支援学校及び他法人が運営する相談支援センターとの交流を重視した。特別支援学校に対しては、施設見学の受け入れ、体験実習の受け入れを行なった。他法人が運営する相談支援センターからの見学、体験実習も積極的に応じた。

3 福祉サービスの利用状況

対定員出勤率・利用率（延べ利用者数/延べ定員数）

単位：％

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所	若草B型 平均76.2	84.8	84.4	78.6	75.4	73.5	72.5	81.8	72.9	67.0	71.9	76.7	74.8
	若草生活 平均79.7	78.2	79.8	82.8	84.6	82.7	78.7	84.3	73.5	70.0	79.4	80.9	80.6
	若草計 平均77.7	82.1	82.5	80.4	79.2	77.3	75.1	82.8	73.1	68.2	75.0	78.4	77.2
コスモス 平均61.5		60.2	61.4	62.8	62.3	61.2	60.3	63.5	62.5	60.6	57.5	63.2	62.0
若草ホーム 平均88.7		90.6	86.4	92.6	88.3	87.0	91.3	89.0	92.6	87.7	80.0	87.8	91.6
短期ホーム 平均51.3		68.3	50.0	60.0	51.6	40.3	71.6	56.4	41.6	33.8	45.1	48.2	50.0

定員数に対する福祉サービスの提供状況を率で示した。令和4年度資金収支損益分岐点を若草福祉作業所は74%、コスモスは57%、若草ホームは52%で設定しており、各事業所ともそれぞれの損益分岐点を上回る結果となった。しかし、新型コロナウイルス感染予防のため11月中頃から12月にかけて外出自粛を求めた利用者があり、この影響で出勤率を改善するには至らなかった。

対在籍出勤率・利用率（延べ利用者数/延べ在籍数）

単位：％

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所	若草B型 平均74.1	80.2	79.9	76.5	73.3	71.4	70.5	79.5	70.8	65.1	69.9	76.7	74.8
	若草生活 平均74.9	78.2	79.8	79.6	78.4	76.5	72.8	78.0	68.0	64.8	73.5	74.9	74.6
	若草計 平均74.5	79.4	79.8	77.8	75.5	73.6	71.5	78.9	69.6	65.0	71.5	75.9	74.7
コスモス 平均68.0		66.5	67.9	69.5	68.8	67.7	66.7	70.2	69.1	66.9	63.6	69.9	68.6

在籍者に対する福祉サービスの提供状況を率で示した。この率は、利用者満足度を推し量る指標の一つと捉えている。若草福祉作業所で74.1％（令和3年度79.2％）、コスモスで68.0％（令和3年度72.3％）の結果であった。

4 月別売上総額及び工賃総額

単位：円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
若草福祉作業所	売上	764,069	799,432	641,504	727,223	1,272,969	916,303	863,579
	工賃	340,000	440,400	882,800	348,600	623,100	434,800	367,800
	平均工賃(若草B型)	6,629	7,941	18,382	6,952	12,500	8,734	7,569
	平均工賃(若草生活)	5,457	6,400	11,508	5,787	10,243	6,752	5,461
		11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	売上	1,167,359	867,911	559,493	654,837	967,973	10,202,652	850,221
	工賃	633,500	1,457,600	285,300	217,600	1,098,058	7,093,558	591,129
	平均工賃(若草B型)	12,024	28,624	6,003	4,866	26,494		12,262
	平均工賃(若草生活)	10,291	22,304	4,574	3,477	13,184		8,858
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
コスモス	売上	63,220	58,322	49,500	62,700	52,800	60,500	76,300
	工賃	40,400	37,000	73,300	39,200	32,800	37,200	49,300
	平均工賃	2,525	2,313	4,312	2,450	2,050	2,325	3,081
		11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	売上	49,500	45,100	74,800	46,200	64,900	703,842	50,257
	工賃	30,600	28,300	144,500	27,800	115,834	656,234	44,127
	平均工賃	1,913	7,353	2,988	1,783	7,240		3,383

生産活動部門別売上高（令和4年度）

事業所	生産活動部門	生産部門又は委託事業者	売上高	構成比
若草福祉作業所	自主事業部門		円	％
		菓子部門	1,713,698	15.7
		食品部門	1,278,748	11.7
		喫茶オズ	447,054	4.1
		染色・縫製部門	151,493	1.4
		小計	3,590,993	32.9
	受託事業部門	重光商事	2,456,593	22.5
		白や	1,278,005	11.7
		ヨシダ洋紙	516,852	4.7
		タイヨーパッケージ	503,965	4.6
		浦田甘陽堂	262,143	2.4
		福祉ショップひまわり（販売員分）	192,000	1.8
		ネオ企画	130,099	1.2
		親和サービス（タオル作業）	58,000	0.5
デンタルフィット		42,438	0.4	

		銀のさら (箸等セット)	39,490	0.4
		ジャパンプレミアム (内職受託)	22,935	0.2
		石川県セルプ (内職受託)	19,500	0.2
		日本ハム (販売手数料)	13,470	0.1
		もっかいトラスト (段ボール回収)	11,385	0.1
		アートパック	7,777	0.1
		小計	5,554,652	50.9
	外部作業	ポリテクセンター (除草)	629,035	5.8
		金沢市市民センター (封入)	180,000	1.7
		五大開発 (トイレ掃除)	139,200	1.3
		崇禅寺 (境内掃除)	64,800	0.6
		長徳寺 (境内掃除)	42,900	0.4
		小計	1,055,935	9.7
計		10,201,580	93.5	
コスモス	アルミ缶回収部門	株式会社北陸リサイクルセンター	664,422	6.1
	牛乳パック回収部門	株式会社石山商店	39,420	0.4
	計		703,842	6.5
総計			10,905,422	100.0

若草福祉作業所の売上10,202,652円(令和3年度の売上10,268,566円)は、前年度に比べ0.6%の減収であった。売上高の約40%が、3事業者からの受託事業であり、当該事業者の景況に左右される構造である。平成30年度の14,153,621円と比較すると27%の減収である。

コスモスの売上は、703,842円(令和3年度601,084円)で17%の増収であった。

5 年間行事等

	若草福祉作業所	コスモス	若草ホーム
4月	1日 始業式 5日 花見 6日 花見 28日 誕生会	1日 始業式 7日 花見 8日 笑いヨガ(職員) 12日～23日 創作(コスモス新幹線) 14日 ギター演奏(ボランティア) 20日 創作活動 25日 誕生会	
5月	17日 健康診査 24日 健康診査 31日 誕生会	17日 健康診査 18日 創作活動 24日 交通安全教室 25日 ギター演奏(ボランティア) 27日 笑いヨガ(職員)	
6月	7日 歯科検診 15日 クラブ活動 30日 誕生会	1日～10日 創作(コスモス新幹線) 7日 歯科検診 9日 バラ園散策 16日 ギター演奏(ボランティア) 24日 誕生会	
7月	2日 クラブ活動 8日 シェイクアウトいしかわ 29日 誕生会	1日 七夕づくり 8日 笑いヨガ(職員) 14日 創作(朝顔) 20日 創作(ボランティア) 21日 クッキング 22日 創作(ひまわり) 25日 ギター演奏(ボランティア)	
8月	6日 クラブ活動	4日 ミニ夏祭り	

	22~26日 オズセール 31日 誕生会	17日 創作 (ボランティア) 18日 ギター演奏 (ボランティア) 25日 誕生会 26日 笑いヨガ (職員) 30日 誕生会	
9月	3日 クラブ活動 28日 クラブ活動 30日 誕生会	7日 ギター演奏 (ボランティア) 13日 梨狩り 21日 創作 (ボランティア) 22日 防災訓練	27日 避難訓練
10月	1日 クラブ活動 31日 誕生会	6日 ギター演奏 (ボランティア) 13日 さつまいも掘り 17日 地域の清掃 (地域交流) 18日~21日 創作 (ハロウィン) 19日 創作 (ボランティア) 28日 誕生会	
11月	5日 クラブ活動 8日 さわやか若草会	10日 ギター演奏 (ボランティア) 15日~22日 スカットボール大会 17日 クッキング 18日 笑いヨガ (職員) 30日 誕生会	
12月	2日 誕生会 (11月分) 6日 合同避難訓練 27日 誕生会 28日 忘年会	1日~10日 クリスマス飾りづくり 9日 笑いヨガ (職員) 15日 ギター演奏 (ボランティア) 21日 創作 (ボランティア) 23日 ミニクリスマス会 28日 プチ忘年会	
1月	4日 仕事はじめ 7日 クラブ活動 10日 はたちの祝い 27日 交通安全教室 31日 誕生会	5日 初詣 6日 書き初め 18日 創作 (ボランティア) 19日 ギター演奏 (ボランティア) 20日 笑いヨガ (職員) 27日 誕生会	6日 避難訓練
2月	1日 設立記念パーティー 7日 健康診査 22日 クラブ活動 28日 誕生会	1日 設立記念パーティー 7日 健康診査 9日 ギター (ボランティア) 13日 バレンタインチョコ作り 14日~18日 創作 (ひな人形づくり) 15日 創作 (ボランティア)	
3月	4日 クラブ活動 30日 誕生会 22日 クラブ活動	6日 防災訓練 9日 ギター (ボランティア) 13日 ホワイトデーおかしづくり 15日 創作 (ボランティア) 17日 笑いヨガ (職員) 31日 お花見	

年間行事等は、利用者の日々の生活に楽しみを加えるものであるが、新型コロナウイルス感染対策として3密を避けたため、集団による施設外での活動（研修旅行、映画鑑賞、カラオケ、食事会等）は実施できなかった。

6 ボランティアの受け入れ状況

若草福祉作業所			コスモス		
5月31日～ 3月7日	ギター演奏 (Uさん)	10回	4月14日～ 3月9日	ギター演奏 (Uさん)	11回
4月7日～ 2月16日	紙芝居 (のまひょうしぎの 会 2名)	11回	4月20日～ 3月15日	創作活動 (Sさん)	11回
9月13日～ 1月31日	ギター演奏 (Nさん)	5回			
2月13日	交通安全ちよこっとアドバ イス (金沢中警察署女性ド ライバーの会 7名、中署 長)	1回			

ボランティア活動は、若草福祉作業所で延べ29回、コスモスで延べ22回あった。交通安全ちよこっとアドバ
イス以外は、いずれも生活介護事業の活動プログラムに参加して頂いた。

7 職員配置及び異動

単位：人

事業所	前年度末 配置数	採用者数 (異動増員)	退職者数 (異動減員)	年度末 配置数	左の内 年度末退職
若草福祉作業所	9	4	3 (自己都合1, 異動2)	10	2 (自己都合)
コスモス	11	1	0	12	1 (自己都合)
若草ホーム	4	0	1 (自己都合)	3	0
相談支援センター 若草福祉作業所	2	1 (異動)	0	3	1 (契約終了)
事務局	1	2 (採用1, 異動1)	0	3	0
計	27	8	4	31	4

各事業所における必要配置職員数を維持した。

8 職場研修

月	若草福祉作業所	コスモス	相談支援センター 若草福祉作業所
7月		強度行動障害基礎研修 (外部) 強度行動障害伝達研修	
8月			相談支援専門員現任研修 (外 部)
9月	防災研修 消火器使用訓練 金沢市虐待防止研修 (外部)	障害施設初任者研修 (外部) 金沢市虐待防止研修 (外部)	金沢市虐待防止研修 (外部)
10月	虐待防止伝達研修 メンタルヘルス研修 安全運転管理者講習	虐待防止伝達研修	虐待防止伝達研修
2月	サービス管理責任者実践研修 個別支援計画の作成について		

事業所ごとに職員に外部研修を受講してもらい、当該研修の内容を伝達研修として実施した。

9 学生・研修生の受け入れ状況

期間	教育機関	目的	人数	受入場所
7月21日～8月30日	日本福祉大学	実習	1人	若草福祉作業所
8月1日～8月17日	北陸学院大学	実習	2人	コスモス
8月9日～8月18日	金城大学	実習	2人	若草福祉作業所
8月17日～8月31日	北陸学院大学	実習	1人	若草福祉作業所
8月22日～9月13日	北陸学院大学	実習	2人	若草福祉作業所
9月1日～10月6日	日本福祉大学	実習	1人	若草福祉作業所
9月5日～9月16日	金城大学	実習	1人	コスモス
9月6日～10月12日	日本こども福祉専門学校	実習	1人	若草福祉作業所
10月3日～10月17日	石川県立保育専門学園	実習	2人	若草福祉作業所
10月13日～1月17日	日本こども福祉専門	実習	1人	若草福祉作業所
10月24日～11月7日	石川県立保育専門学園	実習	2人	若草福祉作業所
11月1日～1月30日	日本こども福祉専門学校	実習	1人	若草福祉作業所
11月1日～12月7日	日本こども福祉専門	実習	1人	若草福祉作業所
2月13日～2月17日	金沢美術工芸大学	実習	1人	コスモス
2月13日～3月9日	金城大学	実習	2人	若草福祉作業所
2月27日～3月30日	日本総合研究所	実習	1人	若草福祉作業所
計			22人	

学生・研修生の受け入れを積極的に行った。実習目的22名に対応した。

10 地域における公益的取組み（社会福祉法人むつみ会定款第3条第2項）

以下は、地域社会に貢献する取組として、地域の高齢者、障害者等を支援するため、無料で提供した福祉サービスの実績である。

元気はつらつ教室開催状況

月	内容	参加者
4月	第1部 講話 第2部 脳トレ手指体操 第3部 いいね金沢健康体操 ペットボトル体操	22人
5月	第1部 いいね金沢健康体操 タオル体操 第2部 春のミニミニ運動会	25人
6月	第1部 いいね金沢健康体操 バトン体操 第2部 カローリング	23人
7月	第1部 いいね金沢健康体操 ボール体操 第2部 笑いヨガ（ラフターヨガ）	15人
8月	(中止)	
9月	第1部 いいね金沢健康体操 タオル体操 第2部 筋力アップトレーニング	18人
10月	第1部 いいね金沢健康体操 バトン体操 第2部 グランドゴルフ	17人
11月	第1部 いいね金沢健康体操 ペットボトル体操 第2部 ニュースポーツを楽しむ（スカットボール）	16人
12月	第1部 いいね金沢健康体操 第2部 レクリエーションダンス	5人
1月	第1部 いいね金沢健康体操 ボール体操 第2部 笑いヨガ（ラフターヨガ）	14人
2月	第1部 いいね金沢健康体操 風船体操 第2部 健康の話	13人
3月	第1部 いいね金沢健康体操 第2部 ビーンボーリング	17人
計		185人

地域の高齢者の交流とフレイル防止を目的として、十一屋生きがい交流館と共催で開催する当該教室（参加費無料）は、毎月1回開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて1回分を中止としたため、開催回数11回、参加者延べ人数185人であった。

会場提供

提供日	場所	使用者
5月10日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
7月12日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
9月12日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
11月8日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
3月6日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会

地域生活障害者への無償サービス提供

日付	提供主体	サービス内容	理由	対象者
3月12日	社会福祉法人むつみ会（主に相談支援センター若草福祉作業所）	1 資産管理 浅野川病院から受けた、利用者Rさんの母が所持していた現金、カギ、印鑑、預金通帳 2 身上看護 家屋の外周清掃等、着衣購入等	重度の障害がある利用者Rさんの母、浅野川病院で急死、利用者の親族を確認できず、葬儀もできず、直ちに法定後見人の申し立てをした。 金沢市障害福祉課に状況を報告し、法定後見人が選任されるまで、当該利用者に対して、「善意の代理人」として資産管理及び身上看護を行う主体が必要と判断した。	1人

11 相談支援センター若草福祉作業所の業務遂行状況（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで） 単位：件

事業種別	計画作成	モニタリング	計
特定相談支援事業	109	165 (296)	274 (405)
障害児相談支援事業	63	47 (140)	110 (203)
計	172	212 (436)	384 (608)

相談支援専門員3名で特定相談支援事業、障害児相談支援事業を遂行した。上段の数は、計画相談支援給付費請求書等から確認したもので、下段の数は、報告書等から確認した実績数である。

12 令和4年度理事会及び評議員会等の開催状況

開催日及び名称	審議事項	結果
令和4年4月1日 評議員選任・解任委員会	義ト昭雄評議員の退任に伴う補欠の評議員の選任について	針田晃次氏 選任
令和4年6月1日 監事監査	事業報告及び決算に関する監査	適正
令和4年6月9日 通常理事会	議事 令和3年度事業報告 令和3年度決算報告 監査報告 定時評議員会開催の日時及び場所並びに目的事項 評議員会提出議案 社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正 評議員会提出議案 役員報酬額案 社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所就労継続支援B型事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所生活介護事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会コスモス生活介護事業運営規程の改正	可決 可決 承認 承認 承認 可決 可決 可決

13 情報開示等の状況

日付	事項	事項の説明
令和4年6月28日	資産登記	金沢地方法務局にて登記
令和4年6月30日	現況報告書	金沢市へ提出
令和4年7月7日	資金収支計算書	金沢税務署へ提出
令和4年7月14日	ホームページによる情報開示	法人現況報告書等
令和4年8月1日	ホームページによる情報開示	令和4年度福祉・介護職員等処遇改善計画
令和4年8月23日	ホームページによる情報開示	新型コロナウイルス感染症発生状況
令和4年5月9日	若草だより	発刊

14 行政指導等の状況

金沢市による令和4年度社会福祉法人指導監査の結果（対象期間 令和2年度、令和3年度）	
1	書面による報告を要する指摘事項 なし
2	書面による報告の必要はないが改善を要する指摘事項
	(1) 議事録に特別の利害関係者の在否を明記する
	(2) 会計管理体制を堅持する（会計責任者による小口現金出納帳等の確認）
	(3) 現況報告書の記載内容を適正に（役員報酬総額の一部に過誤がある）
3	現地において係員が助言した事項
	(1) 利用者に領収書を交付する際に氏名を記載する（氏のみ事例あり）
	(2) 預貯金通帳を適切に保管する（事業所金庫から持ち出す事例あり）
	(3) 寄附の受け入れ手続きを適切にする（寄附申し込み書、領収書の欠落した事例あり）
	(4) 適正な契約手続きを行う（理事会決議事項を専決処理した事例あり）
	(5) 平成29年施行の社会福祉法改正に適合した事務決裁規則にする
	(6) 法人で定めている諸規程で必要とされる職務について適切に発令する

15 新型コロナ感染対策について

感染予防対策について

対策項目	実施者・対象者	期間	頻度
昼食時間帯の分散（若草福祉作業所食堂のみ）	利用者	通年	毎日
館内のアルコール消毒	職員	通年	終業時
入館時の検温	利用者、職員、訪問者	通年	毎日
入館時の体調確認（12月から）	利用者（職員の目視）	12月から	毎日
昼食時の検温	利用者	通年	毎日
館内でマスクの着用	利用者、職員、訪問者	通年	常時
屋内の換気	職員	通年	常時又は30分毎に
送迎車輛の換気	職員	通年	走行中
抗原検査	利用者、職員	9月から	適時

感染拡大防止について

令和4年11月21日（月）	若草福祉作業所の利用者1名 新型コロナ陽性者を確認 前2日間の接触なしで、本人のみ自宅隔離
令和4年11月22日（火）から 令和4年11月25日（土）まで	抗原検査を随時に実施 利用者10名、職員1名の陽性を確認
令和4年11月28日（月）	抗原検査で利用者3名、実習生1名、職員2名の陽性を確認
令和4年11月29日（火）	若草福祉作業所 営業休止 抗原検査で利用者1名、職員1名の陽性を確認
令和4年11月30日（水）	若草福祉作業所 営業休止 陽性の確認なし
令和4年12月1日（水）	若草福祉作業所 営業再開 陽性の確認なし
令和4年12月7日（水）	新規陽性者の確認なく、終息と判断

この間の感染経路は複数考えられたが、利用者15名、職員4名、実習生1名の陽性を数えた。
発熱のある人を抗原検査の対象としていたが、発熱を伴わない咳症状があった人から感染が拡大したと推測する。

入館時の感染リスク指標を変更し、検温に体調の確認を加えて、発熱を伴わない不調者にも積極的に抗原検査を実施することとした。また、発熱の有無に関わらず、不調の場合は自宅静養をお願いすることとした。

16 寄付金の状況

寄付の受入先	件数	金額
本部	2	268,240円
若草福祉作業所	9	226,055円
コスモス	4	520,000円
ひまわり教室	22	728,000円
計	37	1,742,295円

17 補助金等の状況

補助者	件数	金額
国（処遇改善臨時特例交付金）	3	1,198,621円
国（両立支援等助成金 新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース）	1	198,504円
石川県（通所交通費）	1	23,760円
金沢市（光熱費補助）	3	410,000円
金沢市（借入金利息補助金）	1	63,546円
金沢市（借入金元金償還補助金）	1	828,000円
石川県知的障害者福祉協会（新型コロナウイルス感染対策助成金）	1	12,600円
計	11	2,735,031円

18 固定資産の状況

取得及び除却（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

種別	件数	金額	備考
取得 電話回線交換機	1	116,600円	
取得 カラー複合機	1	496,100円	
取得 ファイルサーバー	1	132,000円	
取得 5連ロッカー	1	186,630円	
取得 印刷機（中古）	1	202,400円	
取得 小型湯沸器	1	143,330円	
除却 車輛（ステップワゴン）	1	1円	取得価額1,200,000円 売却額80,000円

固定資産の残高

単位：円

分類	金額
基本財産	
土地	53,494,778
建物（基本）	288,528,911
建物附属設備（基本）	1
その他の固定資産	
構築物	210,731
機械及び装置	1
車両運搬具	1,635,916
器具及び備品	2,521,590
権利	153,500
ソフトウェア	534,600
計	347,080,028

19 負債の状況

種別	件数	金額
独立行政法人福祉医療機構借入金	1	20,286,000円
若草UTM・サンダーカットリース	1	1,306,690円
若草事務所LED照明リース	1	233,700円
若草作業室等LED照明リース	1	629,800円
ひまわり教室車両リース	1	2,123,550円
計	5	24,579,740円

20 積立金等の状況

種別	金額
退職給付引当資産	25,205,100円
人件費積立資産	5,531,453円
修繕費積立資産	13,600,031円
備品等購入積立資産	11,441,396円
施設整備等積立資産	7,930,000円
工賃変動積立資産	670,000円
ひまわり教室寄付金積立資産	353,144円
計	64,731,124円

令和4年度資金収支差額に係る積立資産への充当については、令和5年度中に提案する補正予算に基づき処置する。

2022（令和4）年度ひまわり教室事業報告

1 はじめに

今年度のⅠ部は9名（乳児院から通室していた子を含む）でスタートし3月には15名になった。

今年度もコロナに翻弄された年度であった。何度か教室を休室せざるを得ない状況になった。7月25日～27日、8月22日、9月5日、6日、12月7日～12日と、新型コロナウイルス感染のため、教室を閉鎖した。じわじわと広がるウイルスを止めるには待つしかなく、子どもたちや家族、職員のみなさんの安全を脅かしてしまったことは猛省した。2月頃には落ち着きを見せコロナ感染症で休む子も大人もいなくなった。

今年度は学習会を隔月の土曜日の1回を使って行った。土曜日ということで、お父さんの参加もできるようになり、お父さんの会も同時に開くことができた。

お母さんたちとの面接相談の時間を今年度も続けた。半日しか来てもらえませんでした。面接相談を続けることができた。

行事（川遊び、遠足など）は今年度も開くことができなかった。講演会も延期とした。開いたのは6月の日曜教室と3月に行った「就学を祝う会」だったが、子どもたちにとっても楽しいひと時となった。

2 Ⅰ部の活動

(1) 通室した子どもたち

<表1 Ⅰ部の月ごとの通室日数と人数>

	開所	金沢市		白山市		野々市市		合計	
4月	24	8	87	0	0	1	8	9	95
5月	23	8	92	0	0	1	7	9	99
6月	26	8	102	1	2	1	6	10	110
7月	21	8	66	1	12	1	6	10	84
8月	25	8	86	1	0	1	8	10	94
9月	22	9	93	1	11	1	6	11	110
10月	25	9	121	1	15	1	8	11	144
11月	24	9	101	1	11	1	5	11	117
12月	19	13	91	1	8	1	5	15	104
1月	23	13	133	1	10	1	4	15	147
2月	22	13	147	1	14	1	6	15	167
3月	26	13	181	1	4	1	3	15	188
合計	280	119	1300	10	87	12	72	141	1459

・通室した子は延べ15名で、入室時の年齢などは表2、3の通りである。

<表2 入室時の年齢（在室児は4月1日現在）>

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
2名	4名	4名	3名	0名	2名	15名

<表3 居住地>

金沢市	白山市	野々市市	合計
13名	1名	1名	15名

3月に3人が異動した。1人は富山に引っ越し、退室となった。2人は就学をし、Ⅱ部に移行した。

<表4 行き先>

富山に引っ越し 1名	地域の小学校 2名
------------	-----------

(2) 保育日

毎週月曜日から土曜日を保育日とした。土曜日は、Ⅱ部を利用する子も含めた保育とした。土曜日の利用人数は多

かった。

就園就学を祝う会は、日曜日に開催した。

(3) 日課

8:30 迎え	11:00 設定あそび	14:00 お帰りの会
10:00 教室到着	12:00 食事	14:30 送り
10:30 朝のあいさつ	13:00 自由遊び	16:30 片付け等

(4) 活動の内容

①朝のあいさつ

<名前呼び>

ひまわり教室の一日は「朝のあいさつ」から始まる。みんなの顔がよく見えるように、一つの輪になってあいさつをする。まずは手をつないで「おはよう」の歌を歌う。ある子はお隣の子と手をつなぎ、体を揺らしたり声を出したりして楽しそう。あいさつの時間は10時半から20分ほど行う。

②設定遊び 遊びの回数は表5の通り

<表5. 月ごとのあそびの回数>

月 遊び	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
体育	6	4	4	4	3	3	3	5	2	5	4	1	44
音楽リズム	2	1	3	1	1	3	2	1	1	1	3	4	23
散歩・外出	6	5	4	2	2	3	5	4	0	0	2	5	38
豆	0	3	2	2	2	3	2	2	2	1	2	1	22
紙・絵	1	3	2	2	3	2	1	3	0	3	2	2	24
粘土	3	2	2	1	2	1	2	2	0	2	1	1	19
積木・パズル	1	4	4	3	3	1	3	2	1	2	3	4	31
ボール	3	0	1	1	2	2	3	1	1	2	2	0	18
ビー玉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーナー	2	1	3	4	2	3	2	4	11	4	1	4	41
クッキング	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7
行事(子どもだけのも含む)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	2	7
身体測定	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	3
避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	24	23	26	22	25	22	25	24	19	23	22	25	280
教室閉鎖	0	0	0	3	1	2	0	0	5	0	0	0	11

<体全体を使った遊び>

室内では、音楽リズム、体育遊びなどをして、それぞれのねらいに合わせて、体を動かした。外遊びだけは、散歩をしたり公園で遊んだり、暑い日にはプールをしたり、寒い時には雪遊びをした。

<主に手指を使った遊び>

積木、豆、ボール、紙、小麦粉粘土、パズルなどを出して遊ぶことを、一人ひとりの狙いに合わせて、1年を通してした。コロナで人数が少ない時が多くあったので、コーナーに分かれて遊ぶことが多くなった。

③食事

お昼ごはんは年齢の小さい子たちの中には12時より早めに食べ始める子もいるが、だいたい12時をめぐりにみんな食べている。ひまわり教室に給食はないので、それぞれのお家でお弁当を用意してもらっている。抱っこされて一口ずつ食べさせてもらいおいしそうに食べる子、経管栄養の注入をする子、少しずつ自分でもスプーンを持って食べるようになった子がいる。食事の後は歯みがきをした。弁当箱の片付けも一人でできるように手伝った。

④自由遊び、お帰りの会

「午後」は、自由遊びの時間で、お昼ごはんを食べ終えた子から、遊びの部屋へ行き、それぞれが好きな遊びをして過ごした。自由遊びの時間が終わったら、お片づけをし、みんなで大型絵本やペーパーサートを見たり、タオルケットブランコなどで職員に揺らしてもらい体を動かしたりしてひと遊びしてから、「おかえりの歌」を歌ってさようならをした。

⑤排泄・着脱

トイレやオムツを替える時間はそれぞれのタイミングをみてするが、時間を決めてトイレへ誘った。

⑥交流保育

教室からの交流保育は、新型コロナウイルス感染防止のため、今年度も交流に行けなかったが、幼稚園付近子どもたち数人と散歩に出かけ、園庭で幼稚園の子どもたちと混ざって遊ぶことはよく行った。

(5) 子どもの状態と課題の把握

日々の子どもの活動の様子を個人記録として残し、その記録を元に、一人ひとりについて2か月に1回、その期間の子どもの様子をまとめた。職員全体でそれぞれの子の最近の様子や課題について確認し、共通理解して子どもと関わるができるよう努めた。

3 II部の活動

(1) 受け入れ体制

月曜日から土曜日まで放課後支援・休日支援を行った。木曜日はミーティングの時間とした。学校や幼稚園が代休の時や春休み・夏休み・冬休み等の長期休暇の時も、I部の時間に受け入れた。II部（土曜日の受け入れも含む）を利用した子どもたちの日数と人数は表8の通り。

(2) 通室した子どもたち

II部を利用した子どもの所属などは表6.7の通りである。

<表6・子どもの所属>

幼	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	合計
5名	6名	7名	5名	3名	3名	1名	2名	1名	1名	1名	1名	36名

<表7・居住地>

金沢市	白山市	野々市市	津幡町	合計
24名	5名	5名	2名	36名

<表8・II部の月ごとの通室日数と利用人数>

	開所日	金沢市		白山市		野々市市		津幡町		合計		
	日	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	
4月放	24	18	91	4	4	5	28	2	3	29	126	147
児		5	18	1	3	0	0	0	0	6	21	
5月放	23	20	82	1	1	4	30	1	2	26	115	129
児		5	14	0	0	0	0	0	0	5	14	
6月放	26	16	87	4	4	4	28	2	3	26	122	136
児		4	13	1	1	0	0	0	0	5	14	
7月放	21	16	66	3	5	5	22	2	3	26	96	107
児		3	10	1	1	0	0	0	0	4	11	
8月放	25	18	81	3	12	5	25	2	13	28	131	152
児		4	20	1	1	0	0	0	0	5	21	
9月放	22	16	65	3	4	6	22	2	3	27	94	104
児		4	9	1	1	0	0	0	0	5	10	

10月放	25	20	77	4	6	5	28	2	3	31	114	121
児		4	5	1	2	0	0	0	0	5	7	
11月放	24	17	66	3	3	5	30	1	1	26	100	104
児		4	4	0	0	0	0	0	0	4	4	
12月放	19	15	54	3	3	5	18	1	1	24	76	82
児		4	5	1	1	0	0	0	0	5	6	
1月放	23	11	51	1	4	4	18	1	2	17	75	79
児		3	4	0	0	0	0	0	0	3	4	
2月放	22	18	62	1	1	5	26	1	1	25	90	96
児		3	6	0	0	0	0	0	0	3	6	
3月放	26	15	62	4	3	5	24	1	2	25	91	98
児		3	6	1	1	0	0	0	0	4	7	
合計放	287	200	844	34	50	58	299	18	37	310	1230	1355
児		46	114	8	11	0	0	0	0	54	125	

<土曜日> I部の子どもたちと一緒に活動をした。

<長期休暇>春・夏・冬の長期休暇は、I部の活動と一緒に参加した。中学生や高校生は、小さい子とは別メニューで過ごした。

<サービス担当者会議>サービス担当者会議が行われる場合は参加した。

<行事> II部の子どもたちが参加できる行事はほとんど中止となった。

<家庭訪問・面接相談>年に2回、個別支援計画を作成し、それを家族に説明し、確認を取った。面接を希望する保護者と、面接相談を行った。

4 保育所等訪問支援事業

(1) 受け入れ体制・活動内容

こども園・幼稚園・小学校・中学校へ訪問して、子どもたちと一緒に遊んだり、見学をしたりした後、先生たちと話をした。家族・訪問先には報告書を提出し、確認してもらった。

(2) 利用した子どもの訪問先

幼児の利用は、こども園5か所、幼稚園1か所、子どもは9名利用した。

小学生の利用は、地域の小学校4か所、子どもは4名、中学生の利用は、地域の中学校1か所子どもは1名だった。

(3) 活動回数 回数は表9の通り。

<表9・保育所等訪問支援利用回数>

	金沢市	野々市市	白山市		金沢市	野々市市	白山市
4月	0回	0回	0回	10月	2回	1回	3回
5月	8回	0回	0回	11月	6回	0回	3回
6月	9回	0回	0回	12月	2回	0回	3回
7月	5回	0回	1回	1月	0回	0回	0回
8月	0回	0回	0回	2月	2回	0回	1回
9月	1回	0回	0回	3月	3回	0回	0回
合計	金沢市 38回	野々市市 1回	白山市 11回				

5 居宅訪問型児童発達支援事業

利用者なし。

6 日中一時支援事業（レスパイトケア）

・契約者は4名。利用は数日ずつあった。

7 家族の人たちと

(1) 個人相談

I部のお母さんとは、担当の職員を決めて個人面接相談を行った。個人相談の時間は1時間程度で、子育ての中での悩みや進路のこと等で相談した。今年度も、お母さんたちには午前か午後かの半日の来室となった。II部のお母さんとは希望のある場合に行った。

(2) 学習会

今年度は隔月のいずれか1回の土曜日に行った。土曜日ということもあって、お父さんの参加もあった。
・主な内容は表10の通り。

<表10・学習会の日と内容>

月 日	内 容	月 日	内 容
5月14日(土) 参加9家族13名	2022年度活動計画の説明・川口さんの話	10月1日(土) 参加6家族7名	先輩の話を聴く 川口さんを囲んで
7月9日(土) 参加7家族11名	子育てについて 午後に救急救命講習	11月19日(土) 参加10家族13名	岡本英嗣さんを囲んで
6月12日(日)	日曜教室に伴い、父親、 母親に分かれて学習会	1月14日(土) 参加5家族6名	触れ合うことについて
9月	中止(コロナ感染拡大防 止のため)	3月4日(土) 参加8家族11名	1年を振り返って思う こと

(3) 家庭訪問

家庭訪問は、できた子もいたが、今年度はあまり行くことができなかった。

(4) 母親の会、父親の会

<母親の会>

茶話会等は中止した。学校見学もしなかったが、就学を迎える子の保護者は就学先の学校や、昨年度就学した子の学校へ見学に行っていた。

・文集作成のために、お母さんたちが交代で教室にきて作業をし、『みちのり49号』を作成した。

<父親の会>

・学習会を土曜日に行うことにしたことで、お父さんの参加も出来るようになったので、取り立てて父親の会は開催しなかった。

8 行事

(1) 親子で参加する行事

・行事の実施日や参加人数等は、表11の通り。

<表11 行事の内容>

	春の遠足、中止	6/2(日)	日曜教室 参加8家族24名
	川遊び 中止		秋の遠足 中止
3/26(日)	就学を祝う会 参加9家族46名		

(2) 誕生会

誕生会は行った。他のお母さんたちの参加はなく、本人のお母さんだけの参加で行った。

9 医療的ケアを必要とする子の受け入れ体制

今年度も医療的ケアの必要な子がI部で2名、II部で3名受け入れました。

10 研修・講演会

(1) 職員の研修

教室内での職員の研修として、本を読んでの勉強会を随時行った。講師 徳田

外部の研修は

- ・5/11(水) 金沢市同和教育研究協議会総会参加、・5/24(火) 石川県同和教育研究協議会総会参加
- ・6/2(木) 人権フォーラム・7/22(金) 虐待防止・権利擁護研修 (ZOOMによるオンライン研修)
- ・8/19(金) 石川県同和教育研究協議会研究大会参加・9/15(木)・22(木) ミュージックケア研修
- ・11・17(木) 拡大勉強会(働いている職員全員に呼びかける) ミーティング
- ・11/26(土)・27(日) 全国人権・同和教育研究協議会研究大会参加
- ・防災士研修 9/10 (土)・11(日)、1名 9/17(土)・18(日)、1名 12/17(土)・18(日)、1名

(2) 実践検討

1月21日(土) 毎年つながりのある事業所の職員等と合同で、実践レポート検討会を行った。

(3) 共生の文化講座

コロナ感染者が増えたので、延期した。

11 その他

(1) 機関紙「ひまわり教室だより」の発行

329号から333号までを隔月に発行した。

(2) 実習生の受け入れ

介護等体験実習を8名受け入れた。

(3) 見学、ボランティア

見学、ボランティアは体調の確認など十分に行い受け入れた。

通いたいと希望する人、見学希望の親子には来てもらった。

(4) 抗原検査

職員は、週に2回抗原検査をした。